



こうさぎ1組 クラスだより 2月



2025年 2月28日
ひかりの子幼稚園

こぼと組のお部屋で過ごしたよ！

こぼと組がお別れ遠足でお留守の日に、進級を見据えて、こぼと1組のお部屋にお邪魔させていただく時を持ちました。こうさぎ1組よりも大きな机や椅子、おもちゃなどに触れ、目をキラキラさせながら遊ぶ子どもたちでした♪

その後、給食もこぼと組のお部屋で食べさせてもらいました。給食はこうさぎ1組のみんなで、ではなく、なんとこうさぎ組4クラスで混ざり、こぼと組の3クラスのお部屋に分かれて食べました。先生も担任ではなく、こうさぎ組の他のクラスの先生でしたが、前日に、誰がどのクラスに行くかと、お部屋に行く先生の名前を伝えていたことで、「僕は○組！」「○○先生のお部屋やん！」とみんなとても楽しみに覚えている様子でした。進級に不安を感じている子どもも、この活動を通して、少しでも進級に期待を持つ機会になっていると思います。

このように進級に意識を向ける機会が増えてきました。お話を聞く場面や、様々な活動の中で、ひとつ大きくなることに対して意識が持てるよう、言葉をかけていきたいと思っています。楽しみに思う子がいる一方で、環境の変化に不安を感じる子もいることと思います。ご家庭で不安な様子が見られたり、心配な点がございましたら、教えていただけますと幸いです。よろしく願いいたします。



クラスで取り組んでいること

* 困ったことがあった時、自分の気持ちを言葉で伝える
(近くに先生やお友達に助けを求め頑張っています！)

* 園庭の様々な遊具に挑戦する
(森の遊具、うんてい、鉄棒など...)

今月の歌

♪ こんなにおおきくなったんだ

こんなにおおきくなったんだ ちいさなあかちゃんだったのに
いろんなことができるんだ ともだちいっぱいつくるんだ

はるも なつも あきも ふゆも
まいにちいっぱい いきている ぼくらもちきゅうも いきている

今月の聖句

「わたしは弱いときにこそ
強いからです。」

(コリント II 12:10)

今月の賛美歌

♪ きみがすきだって

(☆ラララララ ラララララ ラララララララララララ
ラララララ ラララララ ラララララララララララ～)

1. きみがすきだって だれかぼくに
いってくれたら ソラ げんきになる

(☆くりかえし)

2. きみがすきだよ ともだちだよ
イエスさまのこえがきこえてくる

進級まで残り1ヶ月！

先日はお忙しい中、また寒さの中でしたが、体育参観にお越しく下さりありがとうございました。お部屋の様子もお子様と一緒にご覧いただき、わずかな時間ではありましたが、子どもたちもお家の方に日頃の遊びを紹介することができ、とても嬉しいひと時だったと思います。

さて、こうさぎ1組のお部屋で過ごすのも、残すところ1カ月を切りました。シールノートも最後の1ページとなり、一年の時の流れの早さに驚かされる毎日です。クラスでは、こうさぎ組の集大成らしい取り組みを楽しんでいる子どもたちです。現在取り組みの最中の活動については、3月のクラス便りにてお伝えさせていただきますと思っていますので、楽しみにお待ちください♪

豆まきごっこ

～お面作り～

節分の豆まきごっこを行いました。まずはオリジナルの鬼のお面作りから。好きな色の角を選んで模様を描いたり、毛糸を切って貼ったり...女の子の鬼だからと、毛糸を長めに付けたり、ハートの模様を描いたり、思い思いにお面作りを楽しみ子どもたちでした。お面が完成すると、早速お部屋遊びでつけて鬼になりきり、自分で作ったものを身につける嬉しさを味わっていました。



～豆作り～

豆まきごっこの日が近づいたある日、もうすぐ節分だからお部屋にも鬼さんが来るかもしれない、と伝えると、「え！大人の鬼？」「どこからくるの？」と興味津々な子ども達。そこで、「鬼さんは豆が嫌いらしいから新聞紙で豆を作ってくれる人いる？」と尋ねると、「え、鬼さん豆嫌いななの？」「やりたいやりたい！」とすぐに集まってきてくれました。赤ちゃん豆と言ってミニサイズの豆を作ったり、ダイナミックに大きく丸めたりと、子どもたちの個性が見られておもしろい活動でした。



～豆まきごっこ～

そして、豆まきごっこ当日。まずは鬼のお面をつけて、兄弟クラスのこぼと1組さんのお部屋に驚かせに行きました。こちらが「おにだぞー！」と声を上げながら入ると、私に続いて控えめにお部屋に入る1組の鬼さんたち(笑)その瞬間こぼとさんから一斉に「おにはーそと！」の声に合わせて新聞紙の豆が飛んでくると、その勢いに圧倒され、思わず涙する鬼さんもいましたが、堂々として怖い顔をして驚かせる勇敢な鬼さんもいました！



「やられた～！」とこぼとさんのお部屋を出た後は、こうさぎ1組さんにやってくる鬼さんを退治する番！鬼さんに見つからないようにお部屋の中にバリケードを立てて、電気を消し、息を潜めて待っていると、こひつじ1組さんが「おにぞー！」と言ってやってきました。鬼さんの時よりも元気いっぱい「おにはーそと！ふくはーうち！」と鬼さんがいなくなるまで何度も豆を投げる子どもたちでした！



お別れ遠足

こうさぎ1組のみんなで行く最後の遠足として、東部公園に遊びに行きました。寒さの影響で一度は延期となってしまいましたが、その甲斐あって、当日は走っていると汗ばむほどで、天候にも恵まれた1日となりました。公園の駐車場に到着すると、遊具のあるところまで少し歩きました。遊具が見えてくると、「あったー！」「あそこやろ！」と大興奮の子どもたち。遊びたい気持ちが溢れて、思わず先に行こうとする姿もありました。園庭にはないような形の遊具やたくさんの滑り台があり、お友達と一緒に夢中で遊んでいましたよ。その後、そばの広場でも遊びました。何をして遊ぶか、事前にお部屋で話し合いを行ったのですが、以前みんな揃って凧揚げを行えていなかったのも、ひとつは私からの提案として、凧揚げを行いました。そしてもうひとつ、みんなでできる集団ゲームの中で何がいいか、話し合ったところ、最近子どもたちに大人気のバナナ鬼、こおり鬼、などの意見が出たのですが、その中で、「ゼリー鬼」というオリジナルの遊びを提案してくれた子がいました。出た意見から多数決を取ったところ、「ゼリー鬼」に希望が集中し、やることに決まりました。ルールはこおり鬼などと同じで、鬼にタッチされたらゼリーになりきって固まる、というもので、中にはバナナ鬼やこおり鬼のやり方で参加する子もいましたが、それもまたこうさぎさんらしくて、みんなで、全力で広場を駆け巡って楽しみました。たくさん走って、あちらこちらからお腹空いたコールが聞かれたので、お弁当タイムに！前々から、「○○を入れてもらう」とお弁当をととても楽しみにしていた子どもたち。お話ししていた通りのものが詰められていて、おうちの方の優しさを感じられました♪ 帰る時間になると、「またいける？」と名残惜しそうに尋ねる姿があり、子どもたちなりに、こうさぎさん最後ということに寂しさも感じたように思われました。みんな揃っていくことができ、最高の思い出を作ることができました！



ピクニックごっこ

遠足が延期になった日、気分だけでもということで、お部屋にブルーシートを敷いてお弁当を食べました。その後、みんなでシートを雑巾掛け。張り切って床までお掃除してくれる子もいました。シートを畳もうとしたところ、中に潜り出した子どもたち。いつの間にか川に見立てて魚釣りごっこが始まりました(笑)

